

今後の招致活動について（予定）

<平成 27 年度>

駐日ドイツ大使館への訪問（2月）

- ・当市への事前合宿を検討してもらうため、新潟県とともにドイツ大使館を訪問し、本国の関係者に対し、情報提供などPR活動を行う。

ドイツ体操協会への情報提供（2～3月）

- ・引き続き、手紙やメールを通じ、施設や宿泊、交通アクセス等の詳細な情報をお知らせするとともに、ドイツ体操協会の要望等を把握し、対応する。

ドイツ訪問に向けた準備（3月）

- ・6月のドイツ訪問に向けて、資料作成や日程調整など必要な準備を行う。

<平成 28 年度>

ドイツ体操協会、在ドイツ日本大使館への訪問及び仮契約の締結（6月）

- ・ドイツ体操協会（フランクフルト）及び在ドイツ日本大使館（ベルリン）を訪問し、合宿招致に向けたプレゼンテーションを行うとともに、合宿の仮契約を行う。

ドイツ体操協会の当市訪問及び本契約の締結（10月）

- ・ドイツ体操協会が、国際体操連盟総会に出席されるため来日した際、当市を訪問し、大潟体操アリーナ等を視察したい意向。
- ・訪問に合わせ、歓迎レセプションを行うとともに、合宿に係る正式な契約を締結する。

国際体操連盟総会におけるPR活動（10月）

- ・東京で開催される国際体操連盟総会の会場で、新潟県とタイアップし、PRブースを設置し、ドイツ体操競技の招致活動を行う。

この時点でドイツと正式契約を締結している場合には、内容の変更を検討する。